

2025年度 帝塚山学院大学 卒業生アンケート結果



概要

実施：2026年1月

目的：大学教育の充実と改善

対象：2023年3月～2025年9月の卒業生

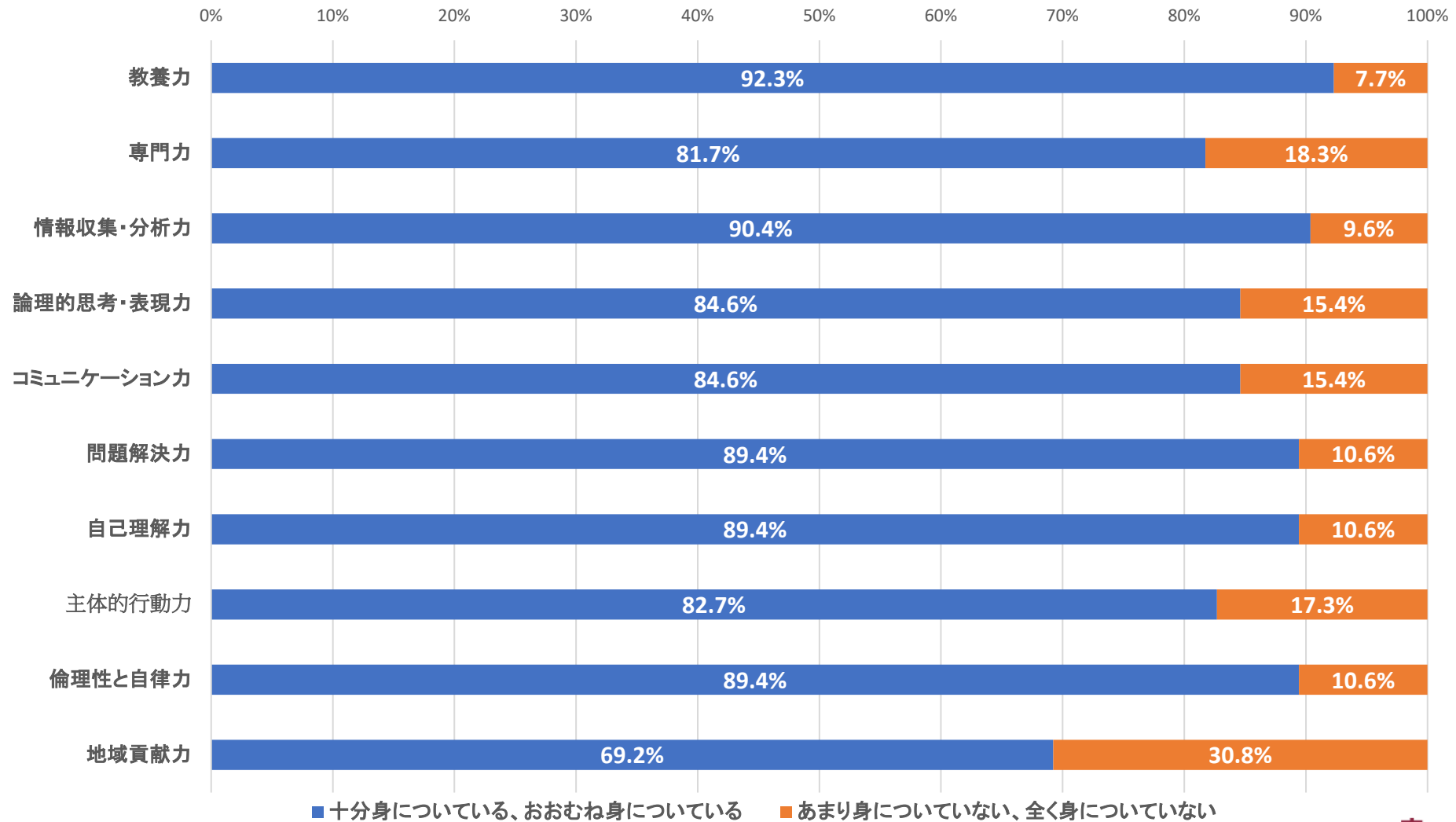
回答者数：104名

ご協力いただきました卒業生のみなさまに感謝申し上げます
皆様から頂戴した貴重なご意見は学内で共有させていただき
今後の教育活動における改善に努めてまいります
アンケート集計結果と、主要なご意見をご報告いたします



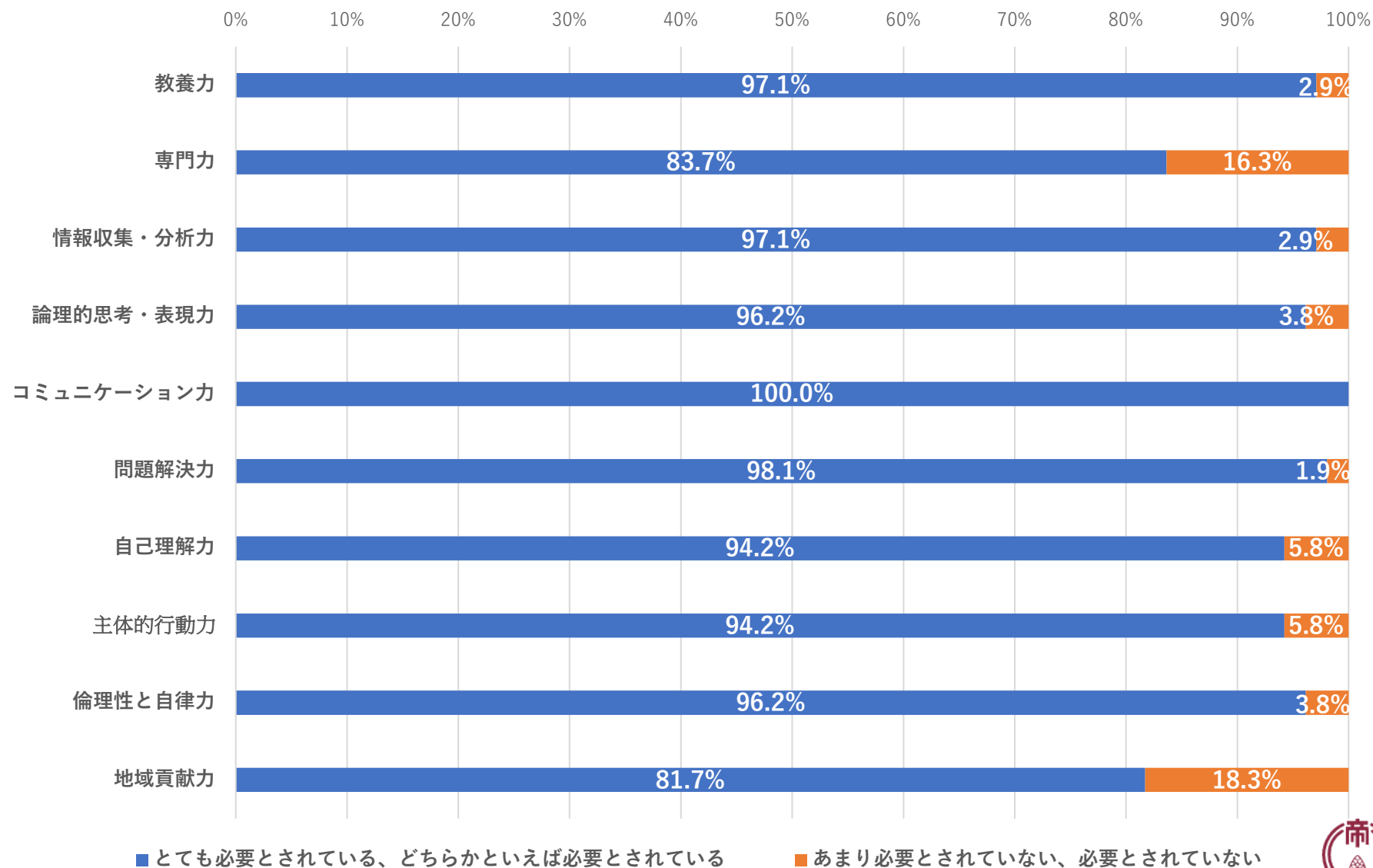


「10のちから」が現在の生活において、どの程度身についていると感じますか





「10のちから」が社会でどの程度必要とされていると感じますか





「10のちから」が社会でどの程度必要とされていると感じますか

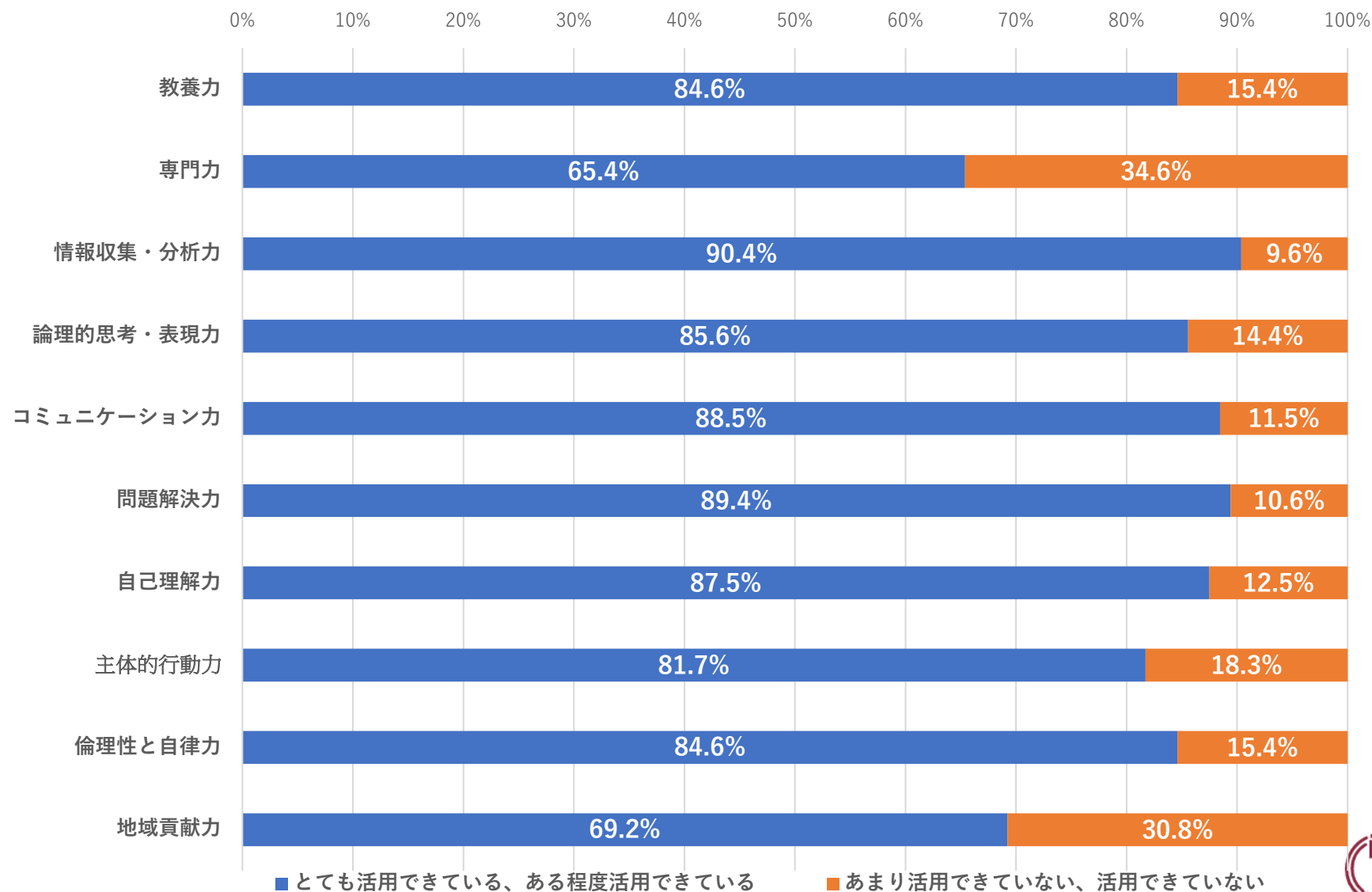
<主な理由（抜粋）>

- 仕事をする上で、特にコミュニケーション力・主体的行動力が非常に重要であると感じるから。
- 情報収集・分析力について、現在ではマスメディアのみならず、SNSやAIなど情報源は多岐に渡っている。出処の分からない情報も多く存在する中で、正しい情報を見極め、収集・活用する力は重要であると考える。
- プロジェクトインターンシップや文化祭などの学外活動や、ゼミなどの研究を通して身につける事ができた。
- 主体的行動力などは、自ら学ぶ姿勢を見せないと自身の成長につながらないため。大人の意見だけに従っていたら良い会社にはならないため自分の意見を言える勇気や環境づくりを心がける必要があると感じた。
- 主体的行動力は仕事だけでなく、研修であっても求められることが多く、またそういった行動が自身の評価に関わってくるため。





「10のちから」が現在の生活においてどの程度活用できていると感じますか





「10のちから」が現在の生活においてどの程度活用できていると感じますか

<主な理由（抜粋）>

- 部活で身についたコミュニケーション能力と主体的行動力が職場で必要とされたから。
- 資料など作成する時に、在学中にレポート作成で培った情報収集力が活用できていると感じています。
- 日々の学修や日常生活の中で、この10のちからは「行動の指針」として非常に活用できています。以前は困難に直面すると消極的になりがちでしたが、現在は「自己理解力」を高めることで自分の弱みを受け入れ、「倫理性と自律力」を持って最後までやり抜く姿勢が身についてきました。
- 問題解決能力については、自分で考えてどう動けばいいか考えられているかなと感じるからです。
- 大学時代にたくさんの人と出会い、経験をすることで自身を客観的に見れるようになったり、困難があったときにどうすれば良いのか考えることが自然とできる。



現在役立っている在学中の経験



在学中に経験したことで、現在役立っていることや、経験しておいて良かったと思うことを、その理由も含めて具体的に入力してください（※記述回答の内容をもとにカテゴライズ化し、具体的な記述内容を抜粋。

1回答に複数カテゴリが付与されている場合がある。）

- ・ 臨地実習で学んだ主体的に動くことやリーダーとして実習先に電話したり、お礼状を書いたりしたことは現在の仕事で、患者様にお電話するときやメッセージを送る時に役立っている。
- ・ 頑張って書いた卒業論文は愛情関係について研究したものでしたが、今の現場で働く中で、子ども理解にとっても役立っています。

1. 知識や技術の修得（PCスキル関係除く）（41.6%）

- ・ 学生広報で、知らない学生や職員の方、地域の方に取材した経験は、何にも変え難い財産となった。知らない価値観に出会えたり、思いがけない出会いができた。
- ・ 部活動です。高校までと違って、自由かつ責任が伴う中で、大人数と関わり、行動してきたため、責任感が身についたと思います。

2. 様々な活動における人との関わり（23.0%）

- ・ 半年留学を経験していてよかったと思う。色々な国の人と韓国語を学ぶことで、韓国語を学ぶ目的以外に、色々な国の方の価値観も学べたので、観光客を相手に仕事をする私にとって半年留学は本当に有意義なものだった。
- ・ 韓国語学留学。日本で働いてるが、韓国語を活かすことができる

3. 留学（4.4%）

- ・ パソコンの基礎を学んだことです。Excelなども少し身につけてから卒業出来たので、就職後もパソコンを使う際に活かしています。
- ・ 遠隔授業になったことでパソコンがより使えるようになった。資料作成やデータを作ることができるようになった

4. PCスキル等（4.4%）

他、資格取得、学外での経験、就職活動等



帝塚山学院大学

在学中にもっと経験しておけばよかったこと



在学中にもっと経験しておけばよかった、身につけておけばよかったと思うことを、その理由も含めて具体的に入力してください（※記述回答の内容をもとにカテゴリ化し、具体的な記述内容を抜粋。1回答に複数カテゴリが付与されている場合がある。）

- 部活動に入れば良かったかなと思います。
- 友人の幅を広げて、たくさんの考えや知識など共有できたのではないかなと感じます。もっといろんな人と関わることを経験しておけば良かった社会に出てコミュニケーションが多く必要と感じたから。
- グループワークにもっと積極的に参加して話し合いをする力をつけておけば良かったと思います。

1.様々な活動における人との関わり(21.3%)

- もっと真剣に講義を受ければ良かったと思った。
- もう少し、自身が行っていた卒業研究を深く探究できた良かったと思っている。卒業研究を行う期間と時間がもう少しあれば、更に新しい経験と発見ができたかもしれないと感じた。

2.知識や技術の修得（PCスキル関係除く）(17.6%)

- 接客業のアルバイト。勇気を出して何かに挑戦すること。
- ボランティア活動や外部での活動を精力的にしておけば、もっと考えが豊かになったり就職活動に繋がったのかなと後になって思いました。

3.学外での経験（趣味、アルバイト、ボランティア活動など）(13.0%)

- 専門的な資格の勉強。在学中は就職先が曖昧だったため勉強も単位が取れば良いと思っていたが、就職後にこの勉強をしていれば良かったと考えることが多いため。
- 英語の資格や検定ももちろんそうですが、それ以外の資格を取得しておけば良かったと感じました。

4. 資格取得（PCスキル関係除く）(10.2%)

他、PCスキル、留学、マナー・言葉遣い、就職活動等



帝塚山学院大学

社会人になって感じること（就職者）



学生から社会人になって感じること、思うことを自由に入力してください

（※記述回答の内容をもとにカテゴライズ化し、具体的な記述内容を抜粋。1回答に複数カテゴリが付与されている場合がある。）

- 使えるお金は増えるけどなかなか遊べない。
- 自由な時間も少なくなるため、その中でどのように時間を使うかは大切になってくると思いました。
- 長期休みを取れないこと。

1.自由に使える時間(休日含む)の少なさ(21.6%)

- 責任を全て自分で負わなければならない。
- 学生の頃と違って責任感がある。
- 責任感、仕事の効率化、自己健康管理が大切

2.責任感(18.9%)

他、経験することの重要さ、学生の頃との大きな違い等

- 色々な範囲で知識をもっていないと、ふとした時にこういう風に知らない？と何でも分かってるように上司から言われるので知識は沢山持っていた方がいいと感じた。
- 資格取得してよかった。

3.知識の必要性(21.6%)

- 仕事は自分から掴みに行くものだから常に主体性が必要だと思った。
- 時間の使い方や問題が起きた時の対応力、臨機応変に動ける力が学生時代には感じることもない力だった。

3.汎用能力の必要性(13.5%)



帝塚山学院大学

社会人の視点から、後輩の学生たちに伝えたいこと（就職者）



社会人の視点から、後輩の学生たちに伝えたいことを自由に入力してください

（※記述回答の内容をもとにカテゴライズ化し、具体的な記述内容を抜粋。1回答に複数カテゴリが付与されている場合がある。）

- 幅広く何でもいいからたくさんの経験をしてください。
- 学業に関してもプライベートに関しても、学生の時にしか出来ないことがたくさんあるので、たくさん経験を積んでおくことをオススメします。
- 何でもできる今のうちに、気になることは全て挑戦すること。

1. 様々なことを経験しておく(23.5%)

- 学校で学んだ事を発揮できるように、専門職の知識を理解しておくことが大切。
- 学べる分野、学びたい分野は徹底的に学んでください。学生時代にその道のスペシャリストになって社会に出ると、全く違う景色を見ることができると思います。勉強も遊びも全て全力で！

2. 勉強を頑張る(資格取得を含む) (20.6%)

- 今のうちにしかできないこと、たくさん遊んだり、色々なところに行ったり、自分がしたいと思ったことをすることを大切にしてほしいと思います。
- 大学生のあいだにもっともっとたくさん遊んでたくさん旅行に行ったらよかったと感じることが多いので実行してほしいです。

2. 今しかできないことを楽しむ(17.6%)

他、継続することの大切さ等

- いろいろな仕事の会社訪問を行い、企業の経営者の生の声を聞きたかった。
- 学生時代からしたいことを求めて、職業に近い経験ができると、より就職した時のギャップが少なくやりがいを持って仕事に励めるとと思います。

4. 自分に合う就職先選び(5.9%)



帝塚山学院大学

在校生に向けてメッセージ



在校生に向けてメッセージがあれば入力してください

頑張るのも大事ですが、貴重な学生生活をまずは思いっきり楽しんでください！

(リベラルアーツ学科卒業生)

大学生活は自由度が高い分、自分から動くことで得られるものが大きく変わると感じました。迷ったり立ち止まったりする時期があっても、その経験は決して無駄にはなりません。授業や人との関わりの中で、自分なりに考え、少しずつ行動していくことを大切にしたいと思います。

(食物栄養学科 健康実践栄養士課程卒業生)

やりたい事に目を向けて、全力で取り組んだ方が後々役に立つと思います。

(食物栄養学科 健康実践栄養士課程卒業生)

大学がゴールではありません。そこからいかに自分を高めていくかが大切です。将来に向けてひたむきに努力してください。

(心理学科卒業生)

学内アルバイトは、すべての大学にあるわけではないと思うので、貴重な経験だと感じました。

また、学業との両立がしやすく、先生や職員の方と関わる中で多くの学びを得ることができるため、機会があればぜひ学内アルバイトに挑戦してみたいです。

(食物栄養学科 管理栄養士課程卒業生)



帝塚山学院大学

アンケート調査にご協力いただきました卒業生のみなさまに
感謝申し上げます

卒業生のみなさまにとって誇れる母校であり続けられるよう
今後も教育改善に取り組んでまいります

今後も率直なご意見を是非ともお聞かせください
みなさまの益々のご活躍を祈念いたします

